

宇野小

学校だより

子ども・親

地域・先生の

心をむすぶ



玉野市立宇野小学校
平成21年7月号 臨時号

守っていますか・・・自分の命

先日、玉野市築港2丁目地内において軽四乗用車と自転車が出会い頭に衝突し自転車を運転していた児童が亡くなるという、誠に痛ましい事故が発生いたしました。

本校の子供達の中にも、道路への飛び出しや信号無視、自転車でのスピードの出し過ぎなど、命に関わる場面に出くわすことがあると聞きます。学校ではその都度、何度も指導をしていますが、いまだにドキッとすることがあるようです。ご家庭で今一度、我が子に交通ルールをしっかりと教えていただければと思います。

たった一つしかない大切な大切な、命です。決して失うことがないように、何度でも繰り返し、具体的に話してあげてください。自分の命を自分で守れるよう、よろしく願いいたします。

ヘルメットを着用しましょう

玉野警察署長名で次のような文書が届きました。

県下では今年に入り6月28日現在、自転車に乗車中の事故で10名の方が亡くなっています。そのうち8名の方が、頭部に損傷を負ったことが亡くなる直接の原因のため、自転車のヘルメット着用普及活動は県民をあげて取り組むべき課題となっています。こうした状況の中、当署でも、機会ある毎に自転車乗車中のヘルメットの着用を推進しておりますが、ヘルメット着用している児童がまだまだ少ないのが現実です。

小学校ではこれから夏休みシーズンを迎え、児童が自転車に乗る機会も増え、交通事故の発生も懸念されるところから、交通事故を未然に防止去ることはもちろんですが万一事故に遭っても少しでも被害が軽減できるよう、よりいっそうのヘルメット着用に努めることが必要不可欠であると考えているところです。・・・略・・・

危ない！！・・・間一髪でした

パトロール隊の方からの手紙です

大雨の日でも、真夏の暑い日でも、毎日、子供達と一緒に集合場所から校門まで付き添って来てくださっているパトロール隊の方《保護者でもあります》から、次のような手紙をいただきました。いつも最後の登校班が校門に入るまで見守り、子供がいつけがをするかもわからないからと、消毒薬やカットバンをいつもポケットに入れてくださっています。

毎朝、数名の方が校門までついて来てくださり、あいさつ運動をしている子供達と元気に「おはよう」のあいさつを交わしてくださっています。登校の様子も聞かせてもらい、危険なときには、すぐに子供達に指導をしています。

先日、車がきているのに路地から飛び出して、あと1・2秒で車にはねられそうになった子に出くわしました。駐車している車の陰だったので、運転手もその子もお互いに全く気づきませんでした。間一髪で、その子を大声で止めて、事なきを得ました。今でもその光景を思い出すたびに、背筋がぞ～～とします。四年間パトロールをして、こういうことは初めてです。

でも、自転車とぶつかりそうになることや、車がきても横にふくらんで歩いていて、「車がきたよー！あぶないよー！はしによりなさい！！」と注意することは、しょっちゅうです。本当に危なくて、「止まれーっ！」と怒鳴ったこともあります。

子供は車が避けてくれる。車はいつでも自分を見てくれている。自分が気をつけなくても事故なんて起こらない、と思っているのではないかと思います。何度注意をしても、周囲を見ずに自分の思った方に急に飛び出す子は多いです。

子供達は、朝7：40～8：10くらいの間に、すべての班が登校します。仕事に遅れたり、休んだりするわけにはいきませんが、時間的に余裕のある方は5分でも10分でもかまいませんので、交通当番の日以外でも、通学路に立って見ていただけないでしょうか。通学路は危ないです。・・・略・・・少しでも、子供達が安心して登下校できるよう、よろしく願いいたします。

本校は、たくさんのパトロール隊の方々に、子供達を見守っていただいています。登下校に関わらず、毎日大変にありがたい関わりをしていただいています。一人でも多くの保護者の眼で、子供達の安全を見守っていただければと思っています。また、我が子の命を守るためにも、ヘルメットの着用も併せてご検討ください。どうぞ、ご理解・ご協力をよろしく願いいたします。

